

2019. 4月校長室より

<校訓>

「真実」「克己」「規律」の校訓のもとに、日々の学校生活を通して、心身共に健康な人間を育成する。

<教育方針>

- ・真実と正義を求め、人格を尊重し合う人間として資質の伸長を図る。
- ・己に打ち克ち勉勵に努め、自主・自律の精神の育成を図る。
- ・社会的秩序や調和を重んじ、相互啓発・相互鍛錬に努める気風の育成を図る。
- ・地域社会と関わる体験を通して、郷土愛を育む意識の高揚を図る。

<育てたい生徒像>

- ・心身共に健康で、互いの人格を尊重し、誰とでも適切な人間関係を形成できる生徒
- ・情報を収集・活用して自らの将来を設計し、その実現に向けた計画を実行できる生徒
- ・自らにふさわしい進路選択・決定を行い、自ら課題を設定してその解決に取り組む生徒
- ・自らを理解し、今後の成長のために望ましい方向へ進んでいくことができる生徒

本校は昭和17年秋田県五城目実科高等女学校として設立され、戦後の学制改革を経て、昭和25年に秋田県立五城目高等学校として再スタートしました。今年で創立77年の歴史と伝統を誇り、1万人もの卒業生が県内外、各分野で活躍するなど、湖東地区唯一の高等学校として地域から大きな期待が寄せられている学校です。

地域の方々と力を合わせ八郎湖に流れる馬場目川をクリンアップする学校行事のボランティア活動は今年で38回を数えます。本校では他にも町の威信を懸けたチャレンジデーへの参加協力、大勢の方が帰省し楽しむお盆祭りへの参加連携、地域の伝統継承のための料理教室の授業等、様々なことに取り組んでいます。本校生徒は湖東地区以外にも秋田市、三種町等、広範囲から通学しており、この五城目の地から様々な活動を通して、人間力を育成し、それぞれの可能性を広げ、意識を高め、自信を持たせ、将来この秋田県を支えられる人間として、地元並びに県内各地で活躍させることが本校の責務であると考えます。幸いなことに本校生徒は、同窓会をはじめ地域の皆様方から温かい目で見守っていただいております。関係各位には今後ともさらなる御支援と御協力のほど、お願い申し上げます。

秋田県立五城目高等学校長 後藤 武之